

平成30年度 指定管理者施設管理評価シート

施設名称			29	東京都台東区立千束児童館	部課名	教育委員会事務局児童保育課	
選定方法			<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
					指定期間	H27. 4. 1	～ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的]	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。
(2)	[所在地]	台東区千束3-20-6
	[規模]	RC4階建 3・4階 事務室・休憩室・図書室・遊戯室・図工室・集会室兼音楽室等 千束保育園・千束こどもクラブ併設
(3)	[委託事業]	①児童の福祉を目的とする事業 ②児童館の利用を通して児童の情操の育成に資する事業 ③健全な遊びを通して児童の集団的及び個別指導を行なうこと ④その他、児童館の目的達成のために必要な事業
	[自主事業]	自主事業は行っていない。
(4)	[利用者]	区内在住の幼児から中学校終了までを主たる対象とする。
	[利用料金制]	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他 ()
(5)	[開館日・時間]	月曜日から土曜日：午前9時30分～午後6時、日曜日(第二日曜日除く)：午前9時30分～午後6時一部開放 休館日：年末年始、祝祭日(5月5日は開放)
(6)	[人員体制]	11名 (内 訳) 常勤職員5名、短時間職員2名、アルバイト等4名 (前年増減) 常勤職員1名増、短時間職員1名減、アルバイト等2名増

2. 予算決算		28予算	28決算	29予算	29決算
収入	委託料(指定管理料)	38,860,000	40,155,331	49,154,000	44,925,355
	利用料金収入				
	その他収入(行事参加費収入)		50,300		48,750
	計	38,860,000	40,205,631	49,154,000	44,974,105
支出	人件費	33,946,000	34,470,583	43,798,000	38,146,737
	光熱水費	2,030,000	1,945,243	2,244,000	2,096,900
	維持管理費(委託料・賃借料)	822,000	634,017	863,000	928,080
	修繕費	300,000	1,343,920	300,000	544,628
	事業費	765,000	783,342	790,000	2,010,001
	その他支出(事務消耗品費他)	997,000	1,028,526	1,159,000	1,247,759
	計	38,860,000	40,205,631	49,154,000	44,974,105
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
開館日数	日	326	331	332	332
事業実施回数	回	750	751	693	767

4. 成果指標	単位	(目標値)31年度	27年度	28年度	29年度
利用者数	人	32,000	35,531	31,430	30,551
利用登録者数	人	1,200	1,045	1,146	1,196

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

来館者の多い時間帯には、机やイスの配置ほか、乳幼児用のマットを敷くなど、各世代が利用しやすく、安全面にも配慮した環境作りに努めた結果、利用者数は減少したものの、利用登録者数の増加につながった。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設運営にあたっては、子供、家庭、地域に分けた活動の事業計画書を作成し、事業終了後は、実績と検証を含めた事業報告書が提出されている。また、実際の災害を想定した避難訓練を繰り返し行うなど適正な管理体制を整えている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	休館日である日曜日にも、第2日曜日以外は施設開放を行い、児童の居場所を確保するなど、児童福祉の向上に努めている。利用者の主体性を尊重した活動の支援が、地域のコミュニケーション施設となっており、施設の目的に合致している。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	遊具等の毎日の消毒、エアコンや換気扇の定期的な清掃、遊戯室の角のクッション材の張り替えなど、施設を適切に維持している。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	保護者の不安や悩みを聞き取り、児童館での様子を報告し、学校などの関係機関と連携して解決にあたるなど、利用者に対し真摯に対応している。そのため、高い利用者満足度を得ている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	区で実施している「みどりのカーテンコンテスト」でMVPを受賞するなど、クールビズ、ウォームビズなどを通じて、省エネルギーに努め、経費節減を図っている。一方で、予算科目間の流用等が見られるため、計画的な予算執行に課題がある。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (98 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>利用者アンケートでは、昨年度に引き続き、非常に高い満足度評価を得ており、どの年齢層でも利用しやすい環境整備に努めた適正な運営がなされている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>予算内の執行ではあるが、予算科目間での流用等が見られるため、計画的な予算執行が求められる。</p>